

行政・公的機関

1.21	在日外国政府観光局代表協議会 (ANTOR) 発足。在日政府観光機関協会 (FGTO) を発展的に解消
2.19	運輸省が日航機羽田沖墜落事故で、日本航空に対し「安全確保のための業務改善」を勧告
3.30	日本・インドネシア航空交渉、東京で開催。輸送力増強を協議(～31)
4.13	運輸省航空事故調査委員会が、日航機羽田沖墜落事故の2回目中間報告を発表
4.23	「旅行業法の一部を改正する法律」公布 (1983.4.1施行)
6.4	日米首脳会議で、3年間の日米航空暫定取決めを合意。日本側は東京/シアトル/シカゴの貨客便、ロサンゼルス経由南米への遠征権を獲得。米国側は、シアトル(ポートランド)/東京線のユナイテッド航空による運航権、サイパン/名古屋線のコンチネンタル航空による運航権を獲得。日米双方、年間各300便のチャーター便の運航を合意(9.7にワシントンで調印)
6.29	公正取引委員会が日本旅行業協会 (JATA) に、旅行の募集広告、パンフレットなどの表示について要望書を送付
7.30	第2次臨時行政調査会が基本答申を内閣総理大臣に提出
8.19	衆議院大蔵委員会で、野党が出国税(1人5,000円)創設を提案
8.24	運輸省が「国際航空運賃に関する市場秩序の確立について」、日本国際航空運送秩序確立委員会 (JNCAC) および日本乗入れ航空会社35社に通達
8.30	運輸省観光部が「国際航空運賃に係る市場秩序の確立に関する協力依頼」を、JATAへ通達
9.1	運輸省が日米間チャーター便(年300便)の配分を決定。日本航空240便、全日空60便(ただし1982.10.1から1年間は日本航空270便、全日空30便)
9.7	日本・シンガポール航空交渉。シンガポール側が太平洋線の増便を要求(～8)
9.28	運輸省航空局が、国際線チャーターの運用の明確化を図るため、チャーターの種類、要件について、各航空会社に通達
10.2	日本・インド航空交渉、デリーで開催(～22)
11.3	中曽根内閣発足。長谷川峻運輸大臣就任
12.6	旅行業制度検討委員会約款小委員会が、主催旅行契約約款、主催旅行保険契約案等についてほぼ結論に到達

旅行業

2.1	日本旅行業協会 (JATA) が旅行業法改正に関する説明会を開催
2.9	在日外国政府観光局代表協議会 (ANTOR) 主催の第1回「新商品企画販売開発シンポジウム」開催
3.1	小田急トラベルが、外客対象の箱根富士山麓ツアー「オダキュー・エクスプレス」の販売開始
3.31	太平洋観光協会 (PATA) 日本支部セミナー「フィジーの魅力と将来」開催 (3.31=大阪, 4.1=東京)
4.1	日本交通公社外人旅行部が、外客対象の「民宿グループ・バック」と「サンライズ・スーパー・セイバー・ホテル・クーポン」の販売を開始
4.12	PATA日本支部総会開催
6.23	PATA日本支部が第7回アウトバウンド・セミナー「ニュージーランド」を、東京で開催
7.9	JATA東京支部が発展的に解消し、関東支部設立
7.29	JATA海外旅行常任委員会に業界秩序維持特別委員会 (JCOM) を設置
8.13	JATA関西支部が大阪空港団体集合カウンターの有料化に反対し、文書を空港ビルに提出
9.6	JATAが、旅行業約款案、主催旅行保険案などの会員説明会を開催
9.6	添乗サプライ・サービス協会が「添乗サービス事業協会」と改称
9.7	JATA添乗問題ワーキング・グループが会合開催
9.10	JATA中四国支部設立
9.24	旅行開発、世界旅行、ヴィーヴルが国際航空運送協会 (IATA) 代理店に
10.1	神戸市が「国内主催旅行に係るパンフレットに表示すべき基準」を施行 (6.21公布)
10.6	JATAが出国税創設反対を関係先に陳情
10.1	JATAが、ニュージーランド政府観光局の招聘で、クイーンズタウンで理事会を開催
11.1	日本航空が土・日営業を段階的に実施
11.30	PATAが、「1982年PATAツーリズム・フォーラム」を、「アジア人旅行者にアジアをマーケティングする」のテーマで、東京で開催
12.1	PATA日本支部が第8回アウトバウンド・セミナー「オーストラリア」を開催 (14日=東京, 15日=大阪)

航空

1.16	国内航空運賃値上げ。全路線平均13.5%、幹線9.5%
2.1	日本航空がホノルル線ファースト・クラスに、スカイ・リクライナー・サービスを導入
2.9	日本航空のDC-8-61が羽田空港沖合で着陸直前に墜落。死者24人、重軽傷149人
2.18	東洋航空会社協会 (OAA) 理事会、東京で開催
4.1	南西航空がスカイメイト運賃 (35%割引) を導入
4.1	大韓航空がソウル/ホノルル線の運航開始
4.9	日本航空が、運輸大臣の「安全運航確保のための業務改善勧告」に対する回答を提出
5.12	警視庁が日航機羽田事故の片桐機長を留置
6.1	全日空が東京/名古屋線の運航を休止
8.9	太平洋線航空運送秩序確立委員会 (PCCC) が、スポンサー・ツアー、最低ツアー価格 (MTP)、最低卸売販売価格 (MWP) 問題で、ワーキング・グループ設置を決定
8.16	日本航空機操縦士協会が日本航空などと、「国際航空シンポジウム」を東京で開催(～18)
8.16	B757が新東京国際空港にデモ・フライトで飛来
8.26	南西航空のB737が石垣空港でオーバーラン。乗客乗員全員脱出後、機体炎上
8.-	公正取引委員会が航空交通規制緩和を提言
9.2	「JALカード」取扱い開始。クレジットと系列売店での商品の割引購入など特典
9.7	日本国際航空運送秩序確立委員会 (JNCAC) 第1回旅客部会開催。誇大広告、エア・オン販売、MTPなどを検討
10.4	PCCCが、スポンサー・ツアー、MTP、MWP問題を協議
10.8	日本国際航空運送秩序確立委員会 (JNCAC) 総会、東京で開催。オン・ライン35社、オフ・ライン35社のうち、47社出席
11.2	パンアメリカン航空が東京/マニラ線の運航開始
11.1	全日空がグアムへ、国際線チャーター便を運航(米領への初飛行)
12.7	国際航空運送協会 (IATA) 太平洋線タリフ調整会議、モントリオールで開催。スポンサー・ツアー規制の廃止など協議(～10)

海陸交通／ホテル／保険／その他	社会	海外
2.8 ホテル・ニュージャパンで火災発生。33人死亡、29人負傷	1.25 第33回札幌雪まつりの第9回国際雪像コンクールで、香港チームが第1位(～2.1)	2.5 英国の低運賃航空会社レイカー航空が倒産
2.26 「キャンベラ」(4万5,000トン)が世界一周クルーズの途次、神戸入港	1.26 東京地裁が、ロッキード事件全日空ルートの被告全員に有罪判決	2.5 東急電鉄が、ウエスト・オーストラリア州ヤンチェブに「マリン・パーク」を開園
3.13 「クリーン・エリザベス2」(6万7,140トン)が世界一周クルーズの途次、横浜入港(～14)	2.28 女子プロ・ゴルフの岡本綾子が、米プロ・ゴルフ・ツアーで初優勝。1977年の樋口久子以来、2人目	2.13 台湾が、日本製消費商品1,533品目を無期限輸入禁止
4.1 JALホテル・システムが海外加盟49ホテルの個人客送客手数料の日本円払いを開始	3.27 桂離宮の改修工事が完了	2.15 太平洋観光協会(PATA)第31回年次総会、バンコクで開催(～17)
4.7 新高輪プリンス・ホテル(1,000室)開業	4.1 国際観光振興会(JNTO)がトラベルフォン(外国人旅行者用無料電話案内制度)開設	2.19 B757初飛行
4.9 「新さくら丸」(1万6,000トン)が「日本一周豪華客船の旅」に出航	4.1 日光・二荒山神社1,200年祭(～1983.3.31)	2.27 第16回ベルリン国際旅行見本市(ITBベルリン)開催(～3.5)
5.16 札幌京王プラザ・ホテル(525室)開業	4.14 フランスのミットラン大統領夫妻来日	3.5 台湾が、海外旅行者のみやげ品免税額を100米ドルに制限
5.17 第2次臨時行政調査会第4部会が、国鉄、電電、専売3公社の改革案(地域分割、特殊会社案など)を調査会へ提出	4.22 日豪姉妹都市会議「日豪両国の国民同士の交流を考えるシンポジウム」開催	4.2 アルゼンチンが英国植民地フォークランド諸島を占領
6.23 東北新幹線大宮／盛岡間(465.6km、3時間17分)開業	5.13 「沖縄フェア」、本土復帰10周年記念行事として、東京、大阪で開催	4.2 マニラ新国際空港オープン
8.1 ホテル・ニューオータニ札幌(243室)開業	6.8 東京地裁がロッキード事件被告政治家全員に有罪判決	4.5 タイで、ラタナコーシン王朝200年祭の行事「王座御座船の就航」開催
9.1 東急がソウル東急ホテル(210室)を閉鎖。賃貸料金を契約でぎす	6.15 東京外為市場で円急落。2年2ヵ月ぶりに250円台	4.26 中国民航のトライデントが桂林南方の山に衝突。112人死亡
9.4 日本航空開発が4番目の直営ホテル「ホテル日航大阪」(655室)を開業	6.22 FBIが、日立製作所と三菱電機社員をおとり捜査で逮捕。IBMのコンピュータ情報不正入手容疑	5.13 ブラニフ・インターナショナル航空倒産
10.1 国鉄が「フルムーン」キャンペーン開始	7.15 日本航空の深田裕介氏が「炎熱商人」で直木賞受賞	5.28 ロンドン／イスタンブール間のオリエント急行復活
10.4 「ロイヤル・バイキング・シー」(2万8,000トン)が横浜寄港船上でセミナーを開催(7日に神戸寄港)	7.26 中国政府が日本政府に、教科書の歴史記述で公式抗議。「教科書問題」発生(日本の新聞が6.26朝刊で教科書検定問題を取り上げたのが発端)	6.1 ラテン・アメリカ観光組織連盟(COTAL)第25回年次総会とトラベル・トレード・ショー、サントドミンゴで開催(～6)
10.- 東京海上火災と日本火災海上が、ヨーロッパ・アシスタンス社と提携し、両社の海外旅行傷害保険加入者に日本語による緊急医療サービス提供を開始	8.28 日本橋・三越で開催の「古代ベルシヤ展」、ニセ物で問題となる	6.22 国際観光振興会(JNTO)が、日本の旅行業界と共同で、欧州巡回観光セミナーを実施
10.20 京都東急ホテル(443室)開業	9.10 日本旅行業協会(JATA)関西支部が第2回「トラベル・ウィーク」開催	7.1 米国と欧州民間航空同盟(ECAC)との、大西洋ゾーン運賃制導入協定が発効
11.5 「'82料理飲食店経営セミナー」が、政府登録国際観光レストラン制度施行記念行事として、東京で開催(12.4に京都でも開催)	10.2 三越不正商品仕入れ事件発覚。竹久みちを逮捕。29日、岡田・三越社長逮捕	7.12 フォークランド紛争終結
11.2 上越新幹線大宮／新潟間(303.6km、2時間30分)開業	11.1 東京外国為替市場で円が82年最安値、1ドル＝278円10銭	8.2 台湾が、海外旅行者のみやげ品免税限度額を6,000元(約150米ドル)に引上げ
11.30 吉祥寺東急イン(234室)開業	[ベストセラー] 堺屋太一「峠の群像」、江本孟紀「プロ野球を10倍楽しく見る方法」、小学館「日本国憲法」、森村誠一「悪魔の飽食」	9.1 米国が3ドルの通行税を復活
12.2 京王プラザ・ホテルが双方向CATVを導入。ホテル業界で3番目	[ヒット曲] あみん「待つわ」、薬師丸ひろ子「セーラー服と機関銃」、岩崎宏美「聖母たちのララバイ」、細川たかし「北酒場」	9.8 ユナイテッド航空のB767が定期便初就航
	[ヒット番組] 2～3時間の特別ドラマなど	9.12 第14回「ディスカバー・アメリカ・インターナショナル POW WOW」ラスベガスで開催
	[流行語] 心身症、ET、ハチのひと刺し、サラ金地獄、フルムーン	10.10 米国旅行者協会(ASTA)第52回世界大会、マイアミで開催(～15)
	[ヒット商品] ETバッチ、ゴールド・ファッション	11.1 パンアメリカン航空が35年間続けてきた世界一周路線を中止
		11.10 ソ連のブレジネフ共産党書記長没
		11.1 ポーランド政府が、自主労組「連帯」のワレサ委員会を11ヵ月ぶりに釈放
		11.3 大韓民国国営国際観光観光が「韓国観光公社」に改称
		12.1 第3回ワールド・トラベル・マート、ロンドンで開催(～5)